

I 外来

診療科 又は 診療部門

内科（9診療科）

総合内科・総合診療部、消化器・代謝内科、呼吸器内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科

外科（6診療科）

脳神経外科、消化器外科、移植外科、呼吸器外科、心臓血管外科、感染症科

看護師数

看護師長1名、副看護師長4名、看護師18名

(皮膚・排泄ケア認定看護師,特定行為研修修了者:1名、慢性心不全看護認定看護師)

主な疾患

【内科疾患】

消化器疾患/呼吸器疾患/心疾患/糖尿病、内分泌疾患/腎疾患/血液疾患・HIV感染症/神経難病/膠原病

【外科疾患】

脳血管疾患/消化器疾患/呼吸器系疾患/心疾患/感染症

主な 治療・検査

【治療】

除細動療法/輸血/瀉血/ステロイドパルス療法/IVIG療法/GI療法/ドブタミン注射治療/硬化療法/ブロック注射/創傷処置/日帰り手術（経皮的シャント拡張術、シャント結紮術、下肢静脈瘤ストリッピング手術等）

【検査】

各種検体採取/脳磁図/各種負荷試験/骨髄検査/腰椎穿刺/胸・腹腔穿刺/経食道心臓超音波検査/インボディ測定等

【各種検査オリエンテーション】

消化器内視鏡検査/消化管拡張術/胃・大腸X線検査（胃透視・注腸検査）/CT/MRI/PET等

看護師は、患者さんが安心して診察や検査、治療が受けられるよう、検査・治療前後の説明や意思決定支援や他職種・他部門との調整を行い、外来診療の支援を行っています。

【入院前・退院後支援】

入院時支援では入院を予定されている患者さんへ、入院説明やクリニカルパスの説明を行い、安心して入院生活を送ることができるよう支援しています。また、病棟看護師や主治医と連携し退院後の生活状況の確認や支援を行っています。

【在宅療養指導】

療養指導では、胃ろう/糖尿病療養指導/糖尿病透析予防指導/自己注射指導/ストーマケア/カテーテルケア/腎代替療法/心不全など、在宅での医療ケアが必要な患者さんに対し、有資格者を中心にスタッフ一同個別的な指導を行えるよう取り組んでいます。

看護の特徴

【看護相談・支援】

肝疾患相談室での相談業務や臓器・造血幹移植のコーディネートを行っています。また、皮膚・排泄ケア認定看護師は、病棟看護師と協働し創処置の改善に努めています。

